

InfoSphere Optim Workload Replay for DB2 for z/OS



バージョン 2.1

クイック・スタート・ガイド

始めに InfoSphere Optim Workload Replay for DB2 for z/OS を標準インストールしてください。

製品概要

InfoSphere® Optim™ Workload Replay for DB2® for z/OS® は、IBM® InfoSphere Guardium® プラットフォーム上に構築された製品です。これは、ワークロードのキャプチャー、およびキャプチャー済みのワークロードの再生を可能にすることで、再生された SQL ステートメントの精度と実行時間を分析し、比較します。製品 Web コンソールを使用して DB2 for z/OS データベース上でワークロードをキャプチャーし、再生します。

1 ステップ 1: ソフトウェアおよび資料の入手



InfoSphere Optim Workload Replay for DB2 for z/OS バージョン 2.1 の電子イメージをダウンロードするには、www.ibm.com の Shopz (<https://www14.software.ibm.com/webapp/ShopzSeries/ShopzSeries.jsp>) にアクセスしてください。

この製品オファリングには以下が含まれます:

- InfoSphere Optim Workload Replay for DB2 for z/OS 2.1 DVD
- InfoSphere Optim Workload Replay for DB2 for z/OS のプログラム・ディレクトリー
- InfoSphere Optim Workload Replay for DB2 for z/OS 2.1 プロダクト・キー CD
- InfoSphere Optim Workload Replay for DB2 for z/OS テープ
- IBM Workload Replay Controller for z/OS テープ
- IBM InfoSphere Guardium V9 基本製品イメージ (64 ビット) DVD
- IBM InfoSphere Guardium V9 製品マニュアル DVD
- IBM InfoSphere Guardium 仮想マシン・アクティベーション・キット V9 DVD
- InfoSphere Optim Workload Replay for DB2 for z/OS クイック・スタート・ガイド (GA88-7153-00) およびインストール・ガイド (GA88-7152-00) の PDF。これらの PDF を IBM Publications Center (<http://www.ibm.com/e-business/linkweb/publications/servlet/pbi.wss>) からダウンロードしてください。

2 ステップ 2: ハードウェアおよびシステム構成の評価

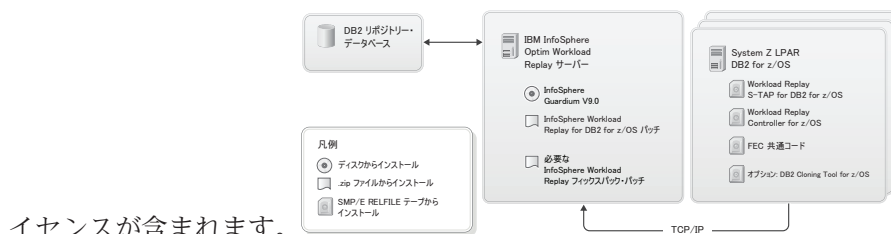


InfoSphere Workload Replay は、オペレーティング・システムと必要なすべてのソフトウェアをバンドルするためのアプライアンス・ソリューションです。この製品は、物理アプライアンスや VMware ESX などの VMware サーバーにインストールできます。インストール・プログラムは、Red Hat Linux バージョン 5.8、32 ビットまたは 64 ビットのオペレーティング・システムをサーバーまたは仮想マシンにインストールしてから、InfoSphere Guardium ソフトウェアをインストールします。システム要件の詳細については、<http://www.ibm.com/support/docview.wss?uid=swg27039369> にあるシステム要件を参照してください。

VMWare 環境をセットアップする方法については、InfoSphere Guardium インフォメーション・センターのインストールに関するセクションのhttp://pic.dhe.ibm.com/infocenter/igsec/v1/index.jsp?topic=/com.ibm.guardium.software.app.install.doc/topicsV90/appendix_b_how_to_create_the_virtual_image.html、または IBM InfoSphere Guardium 仮想マシン・アクティベーション・キット V9 DVD の「IBM InfoSphere Guardium Software Appliance Installation Guide」を参照してください。

3 ステップ 3: 基本アーキテクチャーの確認

InfoSphere Workload Replay ソフトウェア・パッケージには、ソフトウェア・コンポーネントおよびソフトウェア・ラ





「IBM InfoSphere Optim Workload Replay for DB2 for z/OS インストール・ガイド」(PDF) にある詳細な指示に従って製品をインストールしてください。

ヒント: インストール・プランナーを確認してそこに記入し、各インストール手順に必要な入力の概要を把握してください。プランナーは、「インストール・ガイド」(PDF) または InfoSphere Workload Replay インフォメーション・センター (<http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/caprep/v2r1/index.jsp>) から入手できます。

インストール・プロセスの概要詳細:

より詳しい概要については、インフォメーション・センターの インストール・ロードマップのトピックを参照してください。

1. **InfoSphere Optim Workload Replay for DB2 for z/OS サーバーの場合:** InfoSphere Guardium をインストールおよび構成します。
 - a. InfoSphere Guardium アプライアンスをインストールおよび構成し、CLI、ADMIN、および ACCESS MANAGER ユーザーのパスワードを設定します。標準インストール (システムのリポートを含む) には、最短 45 分かかります。
 - b. InfoSphere Workload Replay ライセンス・キーをインストールして、InfoSphere Guardium アプライアンス上でのキャプチャー/再生機能を有効にします。
 - c. InfoSphere Guardium CLI を使用して、InfoSphere Workload Replay バージョン 2.1 パッチをインストールします。
 - d. キャプチャーするワークロードに含まれる情報を定義する Capture and Replay - DB2-to-DB2 ポリシーをインストールします。
2. **ワークロードのキャプチャーまたは再生に使用する個々の DB2 for z/OS データベース・サーバーの場合:**
 - a. **オプション:** キャプチャーを開始する直前のデータベースの状態と同等のキャプチャー・データベースのコピーを作成するために、DB2 Cloning Tool for z/OS をインストールします。
 - b. ローカルおよびネットワークのトラフィックをそのデータベースに収集するために Workload Replay S-TAP[®] for DB2 for z/OS を、また収集機能を制御する Workload Replay Controller for z/OS をインストールおよびカスタマイズします。
3. **オプション:** InfoSphere Workload Replay を構成して、Web コンソール認証によるセキュリティを強化し、Web コンソールを複数のユーザーが使用できるようにします。
4. サブシステム上でワークロードのキャプチャーおよび再生を行うための構成。

サブシステム上でワークロードのキャプチャーおよび再生を行うためには、その前に、まずキャプチャー/再生コンポーネントをインストールした DB2 for z/OS サブシステムにデータベース接続を追加する必要があります。さらに、キャプチャー/再生 Web コンソールでワークロードのキャプチャー、ワークロードの再生、レポートの生成、および他の操作を実行するには、サブシステム・ユーザー ID に、サブシステムにおける正しい特権がなければなりません。「特権の管理」ページを使用して、各サブシステムのユーザーにキャプチャー/再生特権を付与します。

ステップ 5: ワークロードのレポートのキャプチャー、再生、および作成



製品 Web コンソールを使用して、1 つのデータベースからワークロードをキャプチャーし、それらを他のデータベースで再生し、ワークロードを比較します。詳細については、InfoSphere Workload Replay インフォメーション・センターのワークロードのレポートのキャプチャー、再生、および作成を参照してください。

詳細情報



詳細については、次のリソースを参照してください。

- 情報のロードマップは http://www.ibm.com/developerworks/data/roadmaps/roadmap_caprep_21.html にあります。
- トラブルシューティングの情報は http://publib.boulder.ibm.com/infocenter/caprep/v2r1/topic/com.ibm.datatools.capturereplay.troubleshooting.doc/topics/cr_ts_troubleshooting.html にあります。
- 製品サポートは http://www.ibm.com/support/entry/portal/Overview/Software/Information_Management/InfoSphere_Optim_Workload_Replay にあります。

